

グループホームやよい
小規模多機能型居宅介護やよい
アシストリビングホームやよい
運営推進会議議事録

日付：令和6年8月20日（火）

時間：14：00～15：00

場所：アシストリビングホームやよい

司 会： 石黒 耕次（グループホームやよい ホーム長）
増山 文人（小規模多機能型居宅介護やよい 管理者）
参加者： 箭原 純子（東部北地域包括支援センター所長）
木ノ下

1 運営推進会議とは

利用者や利用者の家族、市町村職員、包括支援センター、地域住民の代表者、小規模多機能型居宅介護、グループホームについて知見のある代表者に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、事業所による利用者の抱え込みを防止し、評価されることでサービスの質の確保を図ることを目的として設置する。

2 事業運営報告

■6月、7月の介護度別サービス利用状況

要介護	6月 グループホーム やよい	7月 グループホーム やよい	6月 小規模やよい	7月 小規模やよい
要支援1			0名	0名
要支援2			2名	2名
要介護1	0名	0名	2名	2名
要介護2	6名	5名	8名	8名
要介護3	6名	7名	8名	8名
要介護4	3名	3名	6名	6名
要介護5	3名	3名	2名	2名
計	18/18名	18/18名	28名	28名

利用状況・グループホームやよい（令和6年7月末現在）

- ・男性 8名 女性 10名 計 18名
- ・車椅子 8名
- ・最高年齢 男性 92歳 女性 98歳 平均年齢 86.2歳
- ・平均介護度 3.0
- ・空き状況 0名 待機者 1名

グループホームやよい サービス内容・行事等

6月

- 9日 演奏会
- 23日 おかし作り、誕生会

7月

- 21日 ウナギ釣りゲーム
- 28日 おかし作り、誕生会

※体操・レク・歩行訓練、立位訓練を毎日実施。

利用状況・小規模多機能型居宅介護やよい（令和6年7月末現在）

- ・男性 15名 女性 13名
- ・車椅子 7名（男性3名、女性4名）
- ・最高年齢 男性 95歳 女性 98歳
- ・平均年齢 全体の平均年齢 85.4歳
- ・平均介護度 6月 2.9 7月 2.9
- ・空き状況 アシストリビング 0室
小規模多機能型居宅介護 3名（宿泊定員満床にて通いのみ）
- ・長期利用者（30日継続） 8名（コロナ感染対策等により外泊見送り）
- ・施設入居待ち 1名
- ・小規模やよい 待機 2名

小規模多機能型居宅介護やよい サービス内容・行事等

6月

- 12日 お好み焼き作り
- 19日 三味線レク
- 26日 雨に咲くアジサイ作り

7月

- 4日 七夕短冊作り
- 17日 いももち作り
- 24日 箱の中身はなんだろうゲーム
- 30日 千代ノ浦マリンパークにて焼肉レク

※ 一般開放利用者数

現在中止中

3 ご家族・地域・施設側からの声

《グループホームやよい》

R6年4月より面会制限の一部廃止。マスク着用、手指消毒のみ。

《小規模多機能型居宅介護 やよい》

・面会について

感染対策に関しては、検温・消毒・体調に関する聞き取り等の実施は徹底致します。

4 6.7月の事故報告について

	グループホーム やよい 6月	グループホーム やよい 7月	小規模 やよい 6月	小規模 やよい 7月
アクシデント	0件	0件	0件	3件
インシデント	9件	5件	5件	3件
ヒヤリハット	4件	0件	2件	1件

グループホーム やよい

6月

インシデント 9件 内出血2件、転倒5件、皮膚剥離2件

ヒヤリハット 4件 補聴器の異食未遂、他者の義歯装着未遂、異食未遂、独歩

7月

インシデント 5件 転倒×2、内出血1件、服薬セットミス1件、座り込み1件

ヒヤリハット 0件 転倒の恐れ

小規模多機能型居宅介護やよい

6月

アクシデント 0件

インシデント 5件 転倒4件 異食1件

ヒヤリハット 2件 独歩1件 単独離室1件

7月

アクシデント 3件 転倒後病院受診2件 自傷行為1件

インシデント 3件 転倒3件

ヒヤリハット 1件 独歩1件

5 その他

《グループホームやよい》

職員の採用

なし

職員の異動

なし

職員の退職

なし

職員 17名 正社員 14名

パート職員 3名

休職 0名

介護福祉士 8名

介護初任者研修等 2名

認知症ケア専門士 2名

《小規模多機能型居宅介護やよい》

職員の採用

8月26日 介護職員（パート）採用

職員の異動

なし

職員の退職

2名（常勤1名、非常勤1名）

職員 20名

正社員 13名

パート職員 7名

休職 0名

介護福祉士 9名

介護初任者研修等 3名

技能実習生 1名

認知症ケア専門士 1名

認知症基礎研修 全職員終了

□ 往診医

- ・吉川メディカルクリニック（月2回）
- ・あさの皮膚科クリニック（月1回）
- ・おかだ歯科

□ 床屋

- ・カットハウス長尾
- ・D-ailes（ディーエール）

□ 質疑応答

- ・当日顔を覚えていたが、次の日に「あなた誰？」と言うことがあるんですね。

認知症の進行によって、記憶や認識能力が低下することがあります。特に、アルツハイマー型認知症の場合、記憶を司る脳の領域である海馬が損傷を受けるため、新しい情報を覚える能力が失われ、既存の記憶も消えてしまうことがあります。この結果として、前日まで認識できていた顔や人物を翌日には思い出せなくなるという現象が起こります。認知症が進行すると、短期記憶の障害が顕著になり、長期記憶も徐々に影響を受けるため、以前は馴染みのある人や場所であっても、認識できなくなることがあります。

このような変化は、脳の神経細胞が徐々に機能を失っていくために起こります。このような状況に直面した場合、本人や家族にとって非常に辛いものですが、専門家のサポートを受けながら、適切に対応することが重要です。

・水をコップ4杯、一気に飲む事も認知症ですか？

必ずしも認知症の兆候とは限りません。しかし、認知症の一部の症状や行動の変化が、異常な飲食行動として現れることがあります。例えば、認知症の患者が水を大量に飲む行動を繰り返す場合は記憶の障害や感覚の変化があります。喉の渇きを感じやすくなったり、喉の渇きを感じていないのに飲もうとすることがあります。また感覚や判断力の低下で例えば、本人が水を飲む量の適切さや必要性を判断できなくなり、一気に多量を飲んでしまう場合があります。

次回開催予定日の確認 日時：令和6年10月15日（火） 14時～15時

場所：アシストリビングホームやよい